

2021 年度第 12 回理事会 議事要旨

- 1 開催日時 令和 4 年 2 月 26 日 (土) 13 : 00
- 1 開催場所 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
Japan Sport Olympic Square 会議室 3
- 1 理事総数 20 名
- 1 出席理事 16 名
武井 壮、青木 雄介、浅井 直樹、小笠原 悦子、岡本 純典、釜谷 理恵、
蕭 敬如、末松 英司、須賀 千鶴、杉山 文野、辻村 眞一郎、土肥美智子、
鳥山 聡子、村上 幸生、横井 浩治、米田 恵美
- 1 出席監事 2 名
清水 至、中村喜代実

【審議事項】

第 1 号議案 日本代表選手行動規範改定の件 (提案者) 理事 杉山文野
議長は、上記議案について杉山理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。

第 2 号議案 会員登録の修正及び登録規程の改定の件 (提案者) 理事 辻村眞一郎
議長は、上記議案について辻村理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。審議の経過は以下のとおりである。

質問：遅延料を請求する／しないは誰が判断するのか。

回答：会員サービス部会である。

質問：公認指導員は会費を払うのか。

回答：登録会員としての会費は支払う。協会の種別として公認指導員はない。

質問：公認指導員は JSP0 の制度であり JSP0 に会費を支払う。

第 3 号議案 世界ジュニア・カデ選手権大会日本選手団派遣の件 (提案者) 理事 青木雄介
議長は、上記議案について青木理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。審議の経過は以下のとおりである。

質問：理事等に連絡は入らないのか。

回答：自分から連絡をする予定である。

意見：広報にも連絡を入れていただきたい。また、不用意な SNS への投稿がないように注意をしていただきたい。

意見：選手だけでなく、コーチ等も含めて公的な資金で遠征をしているということを意識していただきたい。

意見：選手の安全を最優先に派遣をしていきたい。

第 4 号議案 2022-2023 シーズン FJE ランキング及び選手選考 (提案者) 理事 飯田徳光
の件
議長は、上記議案について飯田理事より提案があった旨述べ、同理事が欠席のため青木理事に説明を求めた。慎重審議の結果、継続審議となった。審議の経過は以下のとおりである。

意見：ランキングマッチについてはFIEのルールにそって予選全員上がりは避けたほうがよいのではないか。

質問：団体戦の推薦は、個人戦出場選手とは別にとということか。

回答：個人戦出場選手も含めて、その中から出場選手を選出する。

意見：団体戦出場選手について、選手が納得するのか疑問である。納得を得るための文言を含める必要があるのではないか。

意見：推薦対象の範囲、を明確にする必要があるのではないか。どうすれば団体戦に出場できるのかわかるようにできないか。

意見：団体戦についてもランキングを考慮すべきではないか。

意見：選手選考方法について選手やコーチの意見を聞くことも考えられるのではないか。

第5号議案 役員選考委員の理事互選の件 (提案者) 理事 米田恵美

議長は、上記議案について米田理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、次の通り進めることについて全会一致で承認可決した。

- ・理事会からの委員については具体的な選出方法を浅井理事が提示し、これにしたがって選出する。
- ・経営的観点の有識者として推薦があれば提示する。
- ・法律等ガバナンス観点の有識者の紹介についてはコンプライアンス委員会に委任する。

第6号議案 内部統制業務発注先選定の件 (提案者) 理事 米田恵美

議長は、上記議案について米田理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。

【協議事項】

第7号議案 事務室賃貸借契約の件 (提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の経過は以下のとおりである。

質問：この支出はどの会計で処理されるのか。

回答：法人会計であり、登録会費等からの支出になる。

第8号議案 FCA 総会出席の件 (提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の経過は以下のとおりである。

意見：FCAの組織が未成熟である中で、当協会としてFCAの運営に関わっていくことも考えられるのではないか。

第9号議案 学校訪問事業の件 (提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の経過は以下のとおりである。

意見：学校訪問事業は好評であると聞いているが、その後フェンシングをする受け皿がなく普及につながっていない。この対応を考えて継続するのがよいと考える。

意見：実績等がまとめられていないのが実態であり、この点は改善すべきである。

意見：過去の実績をまとめる必要があるのではないか。

意見：普及を担うということでモデル化することが重要ではないか。

意見：継続するためには、コーディネータをおく必要があるのではないか。

意見：「普及」の観点で何をすべきかを明確にする必要がある。

【報告事項】

- | | | |
|---|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 第46回全国高等学校選抜フェンシング大会について | (提案者) 理事 諸江克昭
(代理) 理事 浅井直樹 |
| 2 | 令和4年度(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング部指導者研修会について | (提案者) 理事 諸江克昭
(代理) 理事 浅井直樹 |
| 3 | 協会業務全体像について | (提案者) 理事 米田恵美 |